

変革(Change)、挑戦(Challenge)、  
顧客第一(for Customer)3つのCで、  
「事業の再構築」「収益力の向上」  
「社風の刷新」に取り組みます。



平成29年12月

代表取締役社長 阿部茂雄

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社第116期上半期(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の決算を行いましたのでご報告申し上げます。

## ■経営環境について

当社グループを取り巻く経営環境は、印刷需要の減退や価格競争の激化による受注価格の低下が続き、依然として厳しい状況にあります。

## ■業績について

当上半期の業績につきましては売上高80億67百万円(前年同期比5.3%減)となり、損益面では営業利益1億35百万円(前年同期比39.9%減)、経常利益1億54百万円(前年同期比38.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益80百万円(前年同期比44.4%減)と大変に厳しい結果となりました。引き続きグループ全体での収益確保に努めてまいります。通期の業績予想につきましては最近の業績の動向や経営環境を踏まえて、通期業績予想を修正いたしました。

セグメント別の業績では、印刷事業は新聞関連や宣伝用印刷物の減少に加えて配送伝票の生産調整があった結果、減収減益となりました。電子部品製造事業は車載用静電容量タッチパネル製品の市場拡大及び移動通信体市場の成長に伴う水晶振動子関連の治具の需要増により増収となり、損益面も改善しました。不動産賃貸等事業は減収減益となりました。

## ■当社の取り組みについて

印刷事業では上流工程から周辺領域を巻き込んだ取り組みとして、撮影スタジオで培ったノウハウを活かした映像分野に領域を拡げております。体制面では営業部門をコンパクトな組織に改編し、得意先に向けたきめ細かいサービス体制の構築を図っております。生産部門はグループ内の商業輪転印刷部門の集約や製本加工部門の設備の再配置を行うことで、生産性向上及びコスト削減を図っております。生産設備面ではラベル用生産設備の拡充を行うとともに、前期に引き続き品質を一層向上させるための検査の機械化を進めております。

電子部品製造事業は車載用静電容量タッチセンサーの大型化要求に応じた表示品位の向上とコスト削減のため、ITOに代わる新素材を使用したメッシュパターンの量産化に向けた開発を行っております。また、エッチング精密製品では水晶振動子関連の治具の需要増への量産対応のみならず、新たな柱作りにも注力しております。

## ■今後の見通しについて

市場環境は引き続き厳しい状況が予想されますが、印刷業界は下半期に需要が拡大する傾向がありますので、それを的確に捉えるとともに事業の再構築を一層推し進めることで、収益力の向上に鋭意努力してまいります。なお、当事業年度の期末配当は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施していることから、1株につき50円とさせていただきます。今後とも、皆様のご期待にお応えできるように、社員全員で一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますよう、ひとえにお願い申し上げます。

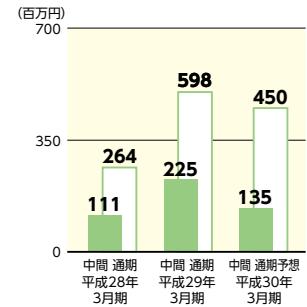
## ■売上高

# 8,067 百万円



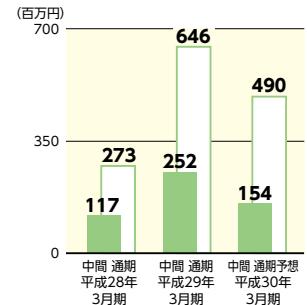
## ■営業利益

# 135 百万円



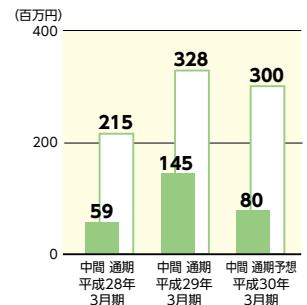
## ■経常利益

# 154 百万円



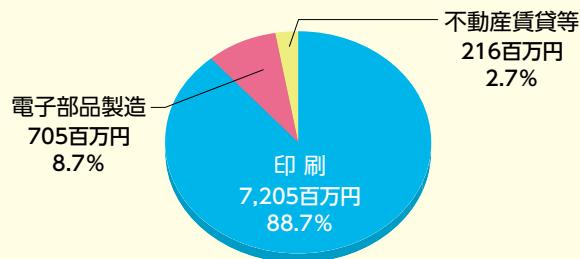
## ■親会社株主に 帰属する 中間純利益

# 80 百万円



# セグメント別事業報告

## ■売上高構成比



## 印刷



当社グループのメイン事業で、読売新聞社の朝夕刊をはじめ、宣伝用印刷物や伝票、出版物の印刷を行っています。当上半期は、新聞関連や宣伝用印刷物の売上減少等があり、売上高は72億5百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益39百万円(前年同期比75.7%減)となりました。

## 電子部品製造



当事業ではカーナビ用のタッチパネルや、エレクトロニクス製品で使用される精密な金属部品等を製造しています。当上半期は、車載用静電容量タッチパネル製品の市場拡大及び移動通信体市場の成長に伴う水晶振動子関連の治具の売上増加により、売上高は7億5百万円(前年同期比18.1%増)、営業損失64百万円(前年同期は1億2百万円の損失)となりました。

## 不動産賃貸等

当事業では本社ビルなど一部不動産をテナントへ賃貸を行っているほか、太陽光発電事業を行っています。当上半期の売上高は2億16百万円(前年同期比5.1%減)、営業利益1億60百万円(前年同期比4.0%減)となりました。

## MGGのご紹介

光村印刷は、企業コンセプトでもある“感動伝達”の多彩な実現を目指して、本社ビルにおいて光村グラフィック・ギャラリー (MGG) を開設しております。当上半期では没後7年を迎えた今なお世界的にも評価を高めているグラフィックデザイナー・青葉益輝氏の展覧会を開催しました。会場には当社が関わった作品を数多く展示し、平和と環境といった社会問題に果敢にチャレンジした氏の足跡を辿りました。

### 今後のMGGの予定

こどもたちの未来とつながろう  
第21回写真家達によるチャリティ写真展  
12月8日(金)~10日(日)

門田絃佳写真展「6”85」  
12月12日(火)~26日(火)

- ※ MGGは無料でご覧いただけます。
- ※ 最新情報は当社ホームページ  
(<http://www.mitsumura.co.jp/>)にてご確認ください。



7年目の青葉益輝展

## 株主優待カレンダーのご紹介

平成30年の当社オリジナルカレンダーは、世界の美術館シリーズ第5弾として「ロンドン ナショナル・ギャラリー」が所蔵する作品から選りすぐりの名品を選びました。ナショナル・ギャラリーは1824年の設立で、「人々に高尚な楽しみを提供する目的にのみ絵画を収集する」という理念のもと、西欧絵画2,300点以上のコレクションを誇ります。レオナルド・ダ・ヴィンチやフェルメールなどが描いた傑作の中から厳選された作品で構成したカレンダーをお楽しみください。

カレンダーは、9月30日現在1単元株以上ご所有の株主様に12月中旬にお届けします。

商号 光村印刷株式会社  
創業 明治34年10月20日  
設立 昭和11年12月21日  
資本金 56億788万円  
従業員 単体591名、連結760名

## ■事業所



本社

**本 社**  
〒141-8567  
東京都品川区大崎一丁目15番9号  
電話：03-3492-1181 (代表)

**大阪支店**  
〒541-0056  
大阪市中央区久太郎町一丁目3番9号  
三菱紙販ビル7階  
電話：06-6266-5801



川越工場

**名古屋支店**  
〒460-0003  
名古屋市中区錦三丁目7番9号  
太陽生命名古屋第2ビル6階  
電話：052-951-0621

**川越工場**  
〒350-1165  
埼玉県川越市南台一丁目1番地1  
電話：049-242-4025



草加工場

**草加工場**  
〒340-0013  
埼玉県草加市松江五丁目2番31号  
電話：048-935-1201



那須工場

**那須工場**  
〒324-0036  
栃木県大田原市下石上1378番7  
電話：0287-29-2610

## ■役員

代表取締役社長 (社長執行役員)	阿部 茂雄
取締役 (専務執行役員)	齋藤 淳一
取締役 (常務執行役員)	嶋山 芳夫
取締役 (常務執行役員)	北條 文雄
社外取締役	柴崎 憲二
社外取締役	川名 光治
常勤監査役	久富 祥一
常勤監査役	吉崎 久
社外監査役	齋藤 剛
社外監査役	半田 常彰
上席執行役員	辻 明成
執行役員	檜垣 浩
執行役員	石川 浩之
執行役員	池田 昌隆
執行役員	小田島 隆太
執行役員	坂本 章一
執行役員	伊東 康博

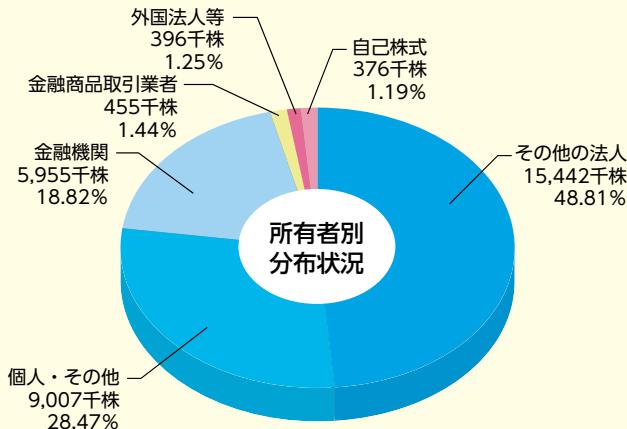
(注) 当社は、社外取締役柴崎憲二、川名光治及び社外監査役齋藤剛の各氏を、東京証券取引所の定めに基づく独立役員に指定しております。

## ■関係会社

株式会社光村プロセス  
株式会社城南光村  
光村商事倉庫株式会社  
株式会社メディア光村  
株式会社大洲  
群馬高速オフセット株式会社

発行可能株式総数 9,947,800株 (平成29年10月1日現在)  
 発行済株式の総数 3,163,420株 (平成29年10月1日現在)  
 単元株式数 100株 (平成29年10月1日現在)  
 株主数 2,882名

※平成29年10月1日をもって単元株式数を1,000株から100株に変更し、普通株式10株を1株に併合いたしました。



## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱製紙株式会社	5,117	16.37
DIC株式会社	4,570	14.62
株式会社読売新聞グループ本社	2,246	7.18
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,127	3.60
株式会社SCREENホールディングス	1,000	3.19
株式会社十六銀行	666	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	645	2.06
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	508	1.62
三菱UFJリース株式会社	488	1.56
株式会社みずほ銀行	450	1.43

(注) 1. 持株比率は、平成29年9月30日現在の自己株式(376,918株)を控除して計算しています。  
 2. DIC株式会社の所有株式は、同社が退職給付信託の信託財産として拠出しているものです。  
 (株主名簿上の名義は、「日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・DIC株式会社口)」です。)

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
 剰余金配当の基準日 3月31日及び中間配当の

支払を行うときは9月30日

定時株主総会の基準日 3月31日

定時株主総会の開催 毎年6月

公告の方法 電子公告

(<http://www.mitsumura.co.jp/>)

ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

電話 0120-232-711(通話料無料)

郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

電話 0120-782-031(通話料無料)

### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

### 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座を開設されている証券会社にお申出ください。  
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



UD  
FONT

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



 光村印刷株式会社 (東証一部:7916)

〒141-8567 東京都品川区大崎 一丁目15番9号

〈ホームページ〉

<http://www.mitsumura.co.jp/>

右記のQRコードからもご覧いただけます。

